

様式 1 1

指定管理者の評価に係る合議の概要

施設名	箕面市立みのお市民活動センター
指定管理者名	特定非営利活動法人市民活動フォーラムみのお
開催日	令和4年（2022年）11月2日（水）
開催場所	箕面市立みのお市民活動センター 多目的室2
合議の出席者	箕面ホテルを守る会 石田 達郎 氏 エイドミューズ 高平 のどか 氏 一般社団法人とよの権利擁護支援センターとも 吉野 美千代氏

【概要】別添のとおり

内容

2022年11月2日(水)にみのお市民活動センター多目的室2にて、みのお市民活動センターの指定管理者にかかる合議を実施いたしました。その中で合議メンバーより以下のような意見がありました。

1 ご意見

- 箕面では市民活動センターを中心に、NPOの活動が行われているが、近隣の市はどのような活動をしているのか？近隣の市との情報交換やNPOフェスタでの他市のNPOのブース出展など、交流の機会があれば嬉しい。

(説明)

北摂6市(箕面市、池田市、豊中市、高槻市、茨木市)の市民活動センターを運営する団体が、コロナ禍で活動危機にある北摂NPO・SBを支援するための補助金プロジェクトを行った。(約230万円の寄付金が集まり、22団体へ補助を行った。)

また、NPOフェスタでも北摂6市の合同ブースを設営したほか、他市との情報交換を行っている。

- 意見交換会やアンケートの自由記述であった鏡の設置について、子育て関係の活動をしている立場からすると、子どもの安全を考え、設置しない方向性が嬉しい。

(説明)

指定管理者としても、意見交換会で回答しているとおり、安全性の問題から鏡の設置は難しいと考えている。利用者アンケートの自由記述への回答も掲示する予定である。

- 予約方法について、キャンセルし忘れてしまうことがあるため、キャンセル料が発生する2週間前にリマインダーがあれば嬉しい。

(説明)

公共施設予約システムの更新に向けて、参考にさせていただく。

- 利用者アンケートの年齢層を見る限り、60~70歳以上の方が多く、若年層や仕事・子育て世代の地域活動が少ないと考えられる。若い世代を取り込む活動をする必要がある。

(説明)

少しでも若い世代に市民活動に興味を持ってもらえるように、現在では、社会的テーマの映画の上映企画ボランティアなど、関わっていただけるようにきっかけづくりを行っており、今後も取り組んでいきたい。

- 事務ブースの出入り口に扉がないため、冬は冷え込み寒い。

(説明)

常時換気を行っているため、暖房が効きにくくなっているが、寒さが厳しい時期には出入り口に透明なカーテンを設置して、少しでも防寒になるように対策をしている。

- 夢の実支援金の資金源はどこか。

(説明)

箕面市から指定管理者に支払われる指定管理委託料に含まれている。

●その他

上記の意見の他、「新型コロナウイルス感染が拡大する中、指定管理

様式 1 1

者のサポートにより、何とか NPO 法人の活動ができた」という意見があった。

2 総評

アンケート結果について、設備面・運営面ともに満足度が概ね高く、全体的に好印象を持たれていると感じられる。

また、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受ける中、貸館だけでなく、市内 NPO の相談・支援や様々な自主事業を実施しており、市民活動の促進に貢献していると考えられる。

以上のことから、総じて指定管理者として、円滑な管理・運営を行っている、市として評価する。